

# 芝生の専門家「ひとことアドバイス」

都内の公立小中学校等から様々な相談を受けて、アドバイスや講習会を行っている芝生の専門家。これからの時期に多くの学校で行う「芝生の補修」についてお話を伺いました。

## 芝生の補修には以下の方法があります

- ポット苗  
メリットは、苗として育ったものはほぼ確実に根付くという点です。皆で苗を育てるといって一体感も大きいですね。ただ、補植までの間、苗を育てるための日当たりの良い場所が必要です。苗を作り、育てる人手と時間の問題も見逃せません。
- 芝苗の植付け  
ポット苗を育てる余裕がないときには有効な方法です。子供たちが芝生と関わる時間は少なくなりますが、人手や手間が掛かりません。補植後の生育は、根が出るまではたっぷり水やりが必要ですが、その後はポット苗に比べ遜色ありません。
- 種をまく  
冬芝や雑草が生えている場所など、苗を植え付けることが難しい場合には、種をまく方法が有効です。作業自体は簡単で人手も掛かりませんが、まいた種が雨で流されるなどのリスクがあります。種から育った芝は、根の発育が十分ではないため、毎年続けて種をまく必要があります。

生育の時間を十分に確保するため、芝生の生育に適した気温になったら、早めに補修することを心掛けましょう。順調な生育には水分が多く必要なので、梅雨の始まる6月中旬までに行うことが理想的です。そのためには、ポット苗を育てる期間など逆算して考える必要があります。傷みがひどい場合は専門家のアドバイスを仰ぎながら、管理体制や芝生の状態に合わせてバランスの取れた補修計画を立ててください。

株式会社 緑の風景計画  
専務取締役 植栽技術部長

よし おか とし や  
吉岡 俊哉 さん



あっぱれ!  
親方・匠

芝生維持管理の先頭に立って尽力される方々にご登場  
いただく「あっぱれ！親方・匠」。

今回は平成28年度に同時に認証された、江東区立浅間  
堅川小学校の鴛田慶三さん(親方)と須藤利三郎さん  
(匠)をお訪ねしました。



写真右：親方  
江東区立浅間堅川小学校  
学校地域支援本部コーディネーター 鴛田慶三さん  
写真左：匠  
江東区立浅間堅川小学校  
亀戸9丁目町会副会長 須藤利三郎さん

## みんなが喜んでくれるので維持管理にも力が入ります

平成12年4月1日に浅間小学校と堅川小学校が統合されて開校した浅間堅川小学校が、校庭の一部を芝生化したのは3年前。その当初から関わっていたのが親方の鴛田慶三さんと匠の須藤利三郎さんです。お二人は町会の会長・副会長でもあり、その絶妙なコンビネーションで町会の様々な活動を盛り上げていらっしゃいます。芝生の維持管理についても、学校側だけではなかなか大変なのではということで「ボランティアとして町会で芝刈りをやりましょう」と申し入れたそうです。先生方のお話によると、芝生化して以来、子供たちは砂場などよりも芝生の上で遊ぶ方が多いということです。そのことについてお尋ねすると、「気持ち良いんでしょうね、芝生の上は。中休みや放課後に小さい子供たちが芝生の上に寝そべっているそうで、ほほえましいです。みんなが喜んでくれているので、こちらもうれしいがありますよ。」とおっしゃっていました。



## 校庭芝生の親方・匠とは？

東京都教育委員会は、校庭芝生の維持管理に継続的に取り組み、多大な貢献をされた方で、体制の構築や取りまとめに尽力された方を「親方」、技術的な指導に尽力された方を「匠」として認証しています。



## 親方が率先して動くので他のメンバーも自ずとやる気に

須藤さんによると、年長の鴛田さんが率先して動かれるので他のメンバーも自然に後をついて行くとのこと。芝生の維持管理は、週1回必ず行っている芝刈りがメインで、メンバーは4～5名。手押しの芝刈り機を使って和気あいあいとやっているそうです。匠としての感想をお聞きすると「最初の頃比べると、芝の根が随分脇に伸びてきたんです。土になじんできたということですかね。特別なことはしていないけど、だんだん状態も良くなってきたという風に感じています。」と教えてくださいました。

学校で色々なお手伝いをされているので、町中で子供と会ってもお互い声を掛け合うことがよくあるそうです。「地域の行事を学校を借りてやることも多いし、地域と学校がお互いに助け合って信頼関係を築いていくということが大事なんじゃないかな。」という鴛田さんの言葉からは、芝生を通して生まれた地域と学校のとても良い関係が見えてきました。

## 東京都教育委員会 [緑の学び舎づくり事業]

東京都新宿区西新宿二丁目8番1号 〒163-8001 都庁第一本庁舎北側 40階  
東京都教育庁地域教育支援部義務教育課  
TEL (03) 5388-3567 FAX (03) 5388-1734  
東京都教育委員会印刷物登録 平成29年度 第191号



古紙/ハルバ配合率70%再生紙を使用

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。